



KONICA MINOLTA

秋の星座解説

S-308 (7分00秒)

コニカミノルタプラネタリウム株式会社

夕焼け

M

星空

秋の星空です。

秋の夜は長くなり、人々は、月や星を眺めたり、読書や夜なべにいそしみます。

澄んだ夜空に、星たちが瞬いています。でも、明るい星が少なく、どこか寂しげに見えます。

頭の上の方を見上げて下さい！

四つの星が四辺形の形に並んでいるのが分りますか？

これが、『秋の四辺形』。秋を代表する星の並びです。

秋の星や星座を探す時の手がかりとなるので、覚えておいてください。

※音楽終わり

さて、この四辺形は、ある動物の胴体に当たることでも知られています。

ペガサス座

『ペガサス座』です。

M

アンドロメダα
この星は『アンドロメダα』と呼ばれ、他の星座の星でもあるのです。

アンドロメダ座

その星座の名前は、『アンドロメダ座』。

『アンドロメダ座』は、ギリシャ神話によると、エチオピアの王女、アンドロメダ姫の姿だと言われています。

アンドロメダ姫の母、カシオペヤ王妃は、アンドロメダ姫の美しさを大変自慢していました。

ある日のこと、うっかり、その美しさは、海の妖精よりも勝ると言ってしまうのです。

そのことを知った海の神ポセイDONは怒り、海の怪物、化け鯨を暴れさせました。

ポセイDONの怒りを納めるには、化け鯨の生けにえとして、アンドロメダ姫を、波の打ち寄せる岩に鎖で縛りつけるしかなかったのです。

星座の絵は、その時の様子だと言われています。

※音楽終わる

アンドロメダ姫の母、カシオペヤ王妃も北の空で星座になっています。

M

カシオペヤ王妃が両手を上げ、椅子に座った姿です。

アンドロメダ姫の父、ケフェウス王の姿も、この星空にあります。

『カシオペヤ王妃』の背中の方を見て下さい。

ケフェウス座

これが『ケフェウス座』です。

物語に登場した化け鯨も、星座になっています。

秋の四辺形

『秋の四辺形』の左側の辺、これをずっと下に伸ばしてゆくと・・・、

デネブカイトス

明るい星に行き着きます。

これが化け鯨の尾っぽにあたる星、『デネブカイトス』です。

この星から左側に、鯨の体となる星の並びがあります。

くじら座

化け鯨は、星座となり
『くじら座』になりました。

※音楽が終わる

M

化け鯨の生けにえとして、鎖につながれた
アンドロメダ姫の物語には、続きがあります。

アンドロメダ姫を化け鯨が飲み込もうとした瞬間、
勇敢な若者が化け鯨に向かって、
戦いを挑みました。

その若者の名は、ペルセウス。

カシオペア座

カシオペア王妃の顔の先を見ていきます。

すると、漢字の人のような形に並んだ星の並びが
あります。

ペルセウス座

これが、『ペルセウス座』です。

ペルセウスは、見たものを石に変えてしまう
怪物メデューサを退治した帰りでした。

ペルセウスは、手に持ったメデューサの首を使い、
化け鯨を石に変えて退治したのです。

※音楽終わり

M

秋の四辺形

『秋の四辺形』に戻しましょう。

『秋の四辺形』の右側の辺を下に伸ばして
ゆきます。

フォーマルハウト

これが一等星の『フォーマルハウト』

みなみのうお座

『みなみのうお座』の星になります。

『フォーマルハウト』とは、
魚の口という意味があります。

みずがめ座

その聞いた口に、流れ込んでいるのが、『みずがめ』から流れ出た水だと
言われています。

みずがめを持つ少年、
『みずがめ座』です。

この少年の名前は、ガニメデ。

ガニメデは、オリンポス山で、神々のお酒の席で、
お酒をつぐために、
大神ゼウスに連れてこられました。

ですから、

この水瓶から流れ出ているのは水ではなく、
お酒だとも言われています。

※音楽終わり

M

秋は、他の季節に比べて氣候が穏やかで、
澄んだ空気の中で星空を楽しむことが出来ます。

今度は本当の星空で、今日紹介した星や星座を
捜してみてください

夜空に、星や星座を見つける喜びや楽しさ、
きっと感じていただけたと思います！

END